患者向医薬品ガイド
2023年12月更新

タダラフィル錠10mgCI「クラシエ」
タダラフィル錠20mgCI「クラシエ」

【この薬は？】

販売名	タダラフィル錠10mgCI 「クラシエ」 Tadalafil Tablets 10mg CI 「Kracie」	タダラフィル錠20mgCI 「クラシエ」 Tadalafil Tablets 20mg CI 「Kracie」
一般名	タダラフィル Tadalafil	
含有量 (1錠中)	10mg	20mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。
したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。
医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。
ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。
さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.htmlに添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、ぼっ起不全治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
・この薬は、陰茎海綿体平滑筋を弛緩させ、海綿体洞への血液量を増加させることによって、陰茎をぼっ起、維持させます。
・次の病気の人に処方されます。
勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）
・この薬は、ぼっ起不全や他の病気を診断するために過去にかかった病気の調査や検査を行い、治療が必要と判断された人に限り、医師の判断により処方されます。
・この薬には、性行為感染症を防ぐ効果はありません。
・この薬は、自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○この薬とニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなどの硝酸剤などを併用した場合、過度に血圧が低下することがあります。

○死亡例を含む心筋梗塞などの重篤な副作用が報告されています。

患者さんおよびご家族の方は、**【この薬を使う前に、確認すべきことは？】**、**【この薬の使い方は？】**および**【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】**に書かれていることに特に注意してください。

また、医師から渡される「パンフレット」も参照してください。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

・過去にタダラフィル錠CI「クラシエ」に含まれる成分で過敏症のあった人
・ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなどの硝酸剤などを使用している人
・リオシグアトを使用している人
・心臓に障害があるなど性行為が不適当と考えられる人
・不安定狭心症の人または性交中に狭心症をおこしたことがある人
・安定していない不整脈の人、低血圧の人または安定していない高血圧（安静時血圧＞１７０／１００mmHg）の人
・最近３カ月以内に心筋梗塞をおこしたことがある人
・最近６カ月以内に脳梗塞・脳出血をおこしたことがある人
・肝臓に重い障害がある人
・網膜色素変性症の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・陰茎の構造に欠陥（屈曲、陰茎の線維化、ペイロニー病など）がある人
・血液の病気（鎌状赤血球性貧血、多発性骨髄腫、白血病など）がある人
・ホスホジエステラーゼ５阻害剤または他のぼっ起不全治療薬を使用している人
・出血性疾患または消化性潰瘍のある人
・重いぼっ起不全のある人
・十分に安定していない高血圧の人

○この薬には併用してはいけない薬[硝酸剤およびＮＯ供与剤（ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなど)、リオシグアト]や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	タダラフィル錠10mgCI「クラシエ」	タダラフィル錠20mgCI「クラシエ」
一回量	１錠	※
飲む回数	１日１回	

※器質性または混合型ぼっ起不全の人で、１０mgを飲んでも十分な効果が得ら

れず、忍容性が良好（副作用があらわれているとしても、十分耐えられる程度で、タダラフィル錠CI「クラシエ」による治療の継続が可能）と判断された場合には、２０mgを飲むように指示されることがあります。

・この薬は性行為の約１時間前に飲みます。
・肝臓に軽い障害または中等度の障害がある人は、１回に１０mgを超えて飲まないでください。
・腎臓に中等度の障害がある人が、初めて飲む場合は、１回に５mgから開始されます。なお、１回に１０mgを超えて飲まないでください。また、腎臓に重い障害がある人は、１回に５mgを超えて飲まないでください。
・次に飲むまで２４時間以上あけてください。ただし、腎臓に中等度の障害がある人が１回に１０mgを飲む場合は、次に飲むまで４８時間以上あけてください。
・ケトコナゾール、イトラコナゾール、クラリスロマイシン、テラプレビルなどを使用している人が初めて飲む場合は、１回に５mgから開始されます。１回に１０mgを超えて飲まないでください。１回に１０mgを飲む場合は次に飲むまで４８時間以上あけてください。

●どのように飲むか？

コップ１杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

副作用（頭痛、背部痛、消化不良、潮紅、筋痛など）があらわれる可能性があります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・ぼっ起が４時間以上続く可能性があり、６時間以上ぼっ起が続いた場合、処置が遅れるとぼっ起機能が失われることがあります。ぼっ起が４時間以上続いたら、ただちに医師を受診してください。
・この薬は、催いん剤または性欲増進剤ではありません。
・急に視力が低下したり目が見えなくなるなどの症状があらわれたら、この薬を飲むのをやめ、すぐに眼科を受診してください。
・めまいや視覚障害（文字や形がみえにくい、視野の異常）があらわれることがあります。高所作業、自動車の運転など危険を伴う機械を操作する場合には注意してください。
・グレープフルーツジュースはこの薬に影響しますので、控えてください。
・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

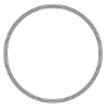
特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
過敏症 かびんしょう	〔発疹としてあらわれる場合〕 皮膚に出ている病変 〔蕁麻疹（じんましん）としてあらわれる場合〕 かゆみのある虫さされのような発疹 〔顔面浮腫としてあらわれる場合〕 眼がはれぼったい、顔がはれぼったい、顔のむくみ 〔剥脱性皮膚炎（はくだつせいひふえん）としてあらわれる場合〕 ほぼ全身の皮膚が発赤する、フケやかさぶたのようなものを付着し、それがはがれ落ちる、発熱をしばしば伴う 〔Stevens-Johnson 症候群（スティーブンス-ジョンソンしょうこうぐん）としてあらわれる場合〕 発熱、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発熱をしばしば伴う、発熱
顔面	顔がはれぼったい、顔のむくみ
眼	眼がはれぼったい、目の充血やただれ
口や喉	唇や口内のただれ
皮膚	皮膚に出ている病変、かゆみのある虫さされのような発疹、ほぼ全身の皮膚が発赤する、フケやかさぶたのようなものを付着し、それがはがれ落ちる、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する

【この薬の形は？】

販売名	タダラフィル錠10mgCI「クラシエ」			タダラフィル錠20mgCI「クラシエ」		
形状	黄色のフィルムコーティング錠（割線入り）			黄色のフィルムコーティング錠		
	表	側面	裏	表	側面	裏
						
直径	7.1mm			9.1mm		
厚さ	3.0mm			3.8mm		
重さ	125mg			248mg		

識別コード	TL10	TL20
PTPシート		

【この薬に含まれているのは？】

販売名	タダラフィル錠10mgCI 「クラシエ」	タダラフィル錠20mgCI 「クラシエ」
有効成分	タダラフィル	
添加剤	乳糖水和物、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、クロスカルメロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、タルク、マクロゴール6000、酸化チタン、リボフラビン	

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問合せください。

製造販売会社：シオノケミカル株式会社（https://www.shiono.co.jp/）
発　売　会　社：クラシエ薬品株式会社（https://www.kracie.co.jp/）
お客様相談センター
電話番号：03-5446-3334
受付時間：10:00～17:00
（土、日、祝日、弊社休業日を除く）